

秋田大学横手分校

活動報告



横手市

平成29年度

目次

分校長あいさつ

秋田大学横手分校長 根岸 均	1
----------------------	---

秋田大学横手分校活動方針	2
--------------------	---

平成29年度活動実績

生涯学習	3
------------	---

小中高大連携	3
--------------	---

地域との交流	6
--------------	---

産学連携	8
------------	---

分校長への講師依頼	9
-----------------	---

アンケート実施内容	10
-----------------	----

平成29年度横手分校活動状況一覧	14
------------------------	----

秋田大学横手分校に関する掲載記事等一覧	16
---------------------------	----

分校長あいさつ

秋田大学横手分校長

根 岸 均

- | | |
|-------------|--|
| 包括協定 | <ul style="list-style-type: none">・秋田大学と横手市との包括協定が結ばれて満9年が過ぎ、平成30年度は10年目に入ることになります。
包括協定・・・あまり聞き慣れないことばですが、要は、大学と市がお互いに強み・いいところを出し合って「1+1を2より大きくしましょう」と解釈しております。 |
| 聞き書きボランティア | <ul style="list-style-type: none">・「聞き書きボランティア」活動に関して、横手市社会福祉協議会との連携が深まりました。平鹿町や旧横手市内のいきいきサロンを紹介いただき、平成・横手・横手城南の各高校生が高齢者（人生のベテラン）の聞き手・書き手として活動いたしました。 |
| 高齢化社会 | <p>支援をいただいている横手ロータリークラブの例会では「聞き書き」に参加した平成高校の女子生徒が、高齢者との触れ合いを生き生きと、そして、熱く語っていました。本県は高齢化社会の最先端を走っておりますが、嘆くだけでなく「機会」と捉える大切さを高校生から習った次第です。</p> |
| 拡がり | <ul style="list-style-type: none">・「聞き書きボランティア」活動についてですが、今年（30年度）、本学の呼びかけにより中央地区でも実施が予定されています。 |
| 教育ミニミニ実習 | <ul style="list-style-type: none">・7回目を迎えた「教育ミニミニ実習」は横手北中学校で実施されました。校長先生を始め、教職員・生徒の皆さん、お世話になりました。
中学生のちょっとした反応に一喜一憂した実習生（高校生10名、大学生2名）は、横手北中で得られた「財産」を基に、教職に向かう学びのモチベーションを一層高めて自らの道を歩んでおります。 |
| キャリア教育 | <ul style="list-style-type: none">・教師は専門職であり、「希望」だけで教職に進むべきではありません。やはり「適性の有無」を自ら判断していくことが重要です。キャリア教育の一つとして教育ミニミニ実習を位置付けてまいります。 |
| 発酵文化 | <ul style="list-style-type: none">・当地のいぶりがっこ（秋田大学製品名「いぶりばでい」）は全国デビューした観がありますが、よこて発酵文化研究所が企画しております「よこて味噌」に分校として関わってきました。伊藤英晃教授（理工学研究科）による成分分析も進んでおります。遠くない将来に何とか「形」となるよう努めていきます。 |
| 課題
ものづくり | <ul style="list-style-type: none">・「教育」、「食」に比べて、大学と市との連携が弱いのが「ものづくり」分野です。アンテナを高くしてまいります。 |

秋田大学横手分校活動方針

秋田大学横手分校概要

秋田大学は、横手市との包括協定（平成21年2月7日締結）に基づき、まちづくり推進や地域産業の活性化、教育、文化・芸術の振興など本学の有する資源開放の拠点として、横手市役所本庁南庁舎（現在の条里南庁舎）へ「秋田大学横手分校」を開設した。現在は横手駅前到新設された「横手市交流センターY²（わいわい）ぷらざ」内に拠点を移し、連携の一層の「見える化」を図っている。

横手分校では、市民や企業のニーズを受けるための相談窓口を開設すると共に、大学主催の講演会や小中高校生を対象とした教育講座を展開している。また、学生が地域に入り住民と交流する事業やイベントへの協力も行っており、地域の活性化につなげると共に学生にとっても社会人基礎力を身につける場となっている。

横手分校が開設されたことを契機として、市民の皆さまには本学が有する様々なシーズを最大限に活用していただき、互いに連携を深めながら地域の振興に貢献していきたいと考えている。



秋田大学横手分校からの発信



平成29年度活動実績

生涯学習

1. 平成29年度「メディカル・サイエンスカフェ・ネクスト in 横手市増田」

(共催：秋田大学地方創生センター、横手市)

医学や健康について、秋田大学の教員が分かりやすく解説する講演会を開催した。

「高齢社会を明るく元気に生きる」をテーマに、サイエンスカフェ・マスターの進行のもと、講師陣がそれぞれの専門分野から講演を行った。

本事業は県内市町村で毎年度実施されており、横手市での開催は平成24年度以来2回目となる。横手分校では開催準備や周知等を行った。

実施日：平成29年11月21日（火）

会場：増田地区多目的研修センター

サイエンスカフェ・マスター：秋田大学医学部長 尾野 恭一

話題提供者：秋田大学医学部附属病院胸部外科

講師 今井 一博

秋田大学教育文化学部教育実践講座

教授 高崎 裕治

参加者：40名



小中高大連携

1. あきたわくわく未来ゼミ

(主催：秋田県教育委員会 協力：秋田大学横手分校)

教員OBや大学生等の地域人材を活用し、高校生を対象とした学びの場の提供と学習習慣の定着を図ることを目的とした事業であり、県北、中央、県南地区で実施されている。横手分校は本事業の趣旨・意義に賛同し、県南地区の運営担当である秋田県教育庁南教育事務所へ講師の紹介や実施についての協力を行った。

【県南地区での実施内容】

実施期間：平成29年5月～平成30年3月 月に3～7回実施

会場：横手市交流センターY²ぷらざ

学習支援員：秋田県南地区教員OB 3名

秋田大学生 1名、大学院生 1名

参加者：横手市内高校生 延べ268名

内容：英語、数学、理科、社会に対応した個別の自学支援と、講師の専門分野による特別講座の実施



2. 平成29年度秋田大学教育文化学部学校教育課程学生と不登校経験者との懇談会

(主催：秋田大学教育文化学部、秋田大学横手分校)

将来教職を目指す学生が、不登校経験者本人からその体験や思いを聞くことで、現在の学校及び社会が抱える課題を認識する事を目的に実施した。

参加した学生にとっては、教職に就いた際の児童・生徒への対応の選択肢を増やすきっかけとなり、また、「つながリング※」メンバーにとっても、自分の思いを発表することが自信に繋がるということで、双方にとって有意義な時間となった。

※横手市若者支援事業「つながリング」とは…

対人関係に強い不安を持っていたり、不登校や引きこもりを経験、または現在もその傾向にある若者のグループ。横手市で月に2回、お互いの思いを語り合える場としてグループミーティングを実施しており、活動には臨床心理士や保健師が入り、コーディネートを行っている。



写真はコーディネーターと大学生

実施日：平成29年7月20日（木）

会場：秋田大学教育文化学部

協力者：横手市役所健康福祉部健康推進課 保健師主査 後藤 ひとみ、保健師 石山 瑠莉
横手市若者支援事業「つながリング」メンバー 2名

協力教員：秋田大学教育文化学部学校教育課程 准教授 伊藤 恵造

参加学生：秋田大学教育文化学部学校教育課程 6名

3. イングリッシュ・アドベンチャー

(主催：横手市まちづくり推進部生涯学習課 共催：秋田大学地方創生センター、秋田大学横手分校)

横手市内の小学5・6年生を対象に、横手の自然環境を活用したアウトドア活動や宿泊体験を通じて、様々な国出身の留学生および大学生との英語を用いたコミュニケーションに挑戦することで国際感覚を育む事業であり、今年度が初めての開催であった。

二日間の活動において3コマ計6時間設けられた英語学習のカリキュラムは、講師役として参画した教育文化学部生がカリキュラムを作成。当日は留学生とともに実践を行い、小学生向け英語指導の実践力を養う有意義な機会となった。

実施日：平成29年9月23日（土）、24日（日）

会場：釣りキチ三平の里 体験学習館

参加者：横手市内小学生 29名

協力教員：秋田大学教育文化学部英語・理数教育講座 教授 佐々木 雅子

協力学生：秋田大学教育文化学部学校教育課程英語教育コース 6名

留学生 6名(出身国：ケニア1名、ボツワナ2名、フィリピン2名、モンゴル1名)



4. 平成29年度 大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」

(主催：秋田大学横手分校 後援：秋田県教育委員会、横手市教育委員会)

将来教職を目指す大学生・高校生が、中学生への学習指導補助等のプログラムを通して自己の適性を知り、学びのモチベーションを高めるとともに、本県における優れた教員養成・育成サイクルの一助となることを目的に実施しており、今年度で7年目となる。

昨年度に引き続き実習校として横手北中学校の協力のもと、昨年度までの実施内容を基に、実習校からの要望を取り入れながら内容を企画した。

実習最終日には県内外の教育関係者の視察を受け入れ、実習生にとっては活動の集大成となる1人40分の実習授業を実施した。

【オリエンテーション】

実施日：平成29年11月25日（土）
会場：横手市交流センターY²ぷらざ
内容：事業のねらいや実習に向けた事前指導



11月25日 オリエンテーション

【実習授業の事前練習会】

実施日：平成29年12月23日（土・祝）
会場：横手市交流センターY²ぷらざ
内容：最終日の実習授業に向けた事前練習会

【大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」】

実施日：平成29年12月27日（水）～28日（木）
平成30年 1月 4日（木）～ 5日（金） 計4日間

実習先：横手市立横手北中学校

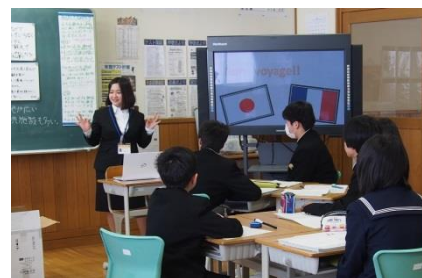
実習生：秋田県南地区高校より10名

(横手城南高校、横手清陵学院高校、増田高校、横手高校、湯沢高校、大曲高校)

秋田大学より2名

(教育文化学部、理工学部)

内容：①補習等において各教科指導の補助的活動（3年生の「質問教室」への参加）
②部活動や特別活動における補助的活動（部活動見学、参加）
③実習授業（1人40分の実習模擬授業と最終日の実習授業）
④地域の方との懇談会（不登校やひきこもりを考える懇談会）



地域との交流

1. 秋田大学オフィシャルいぶりがっこ「いぶりばでい」づくり

平成21年度より3年間実施された「秋田大学オフィシャルいぶりがっこ製造プロジェクト」から誕生した本学オリジナルのいぶりがっこ「いぶりばでい」を引き継ぐために、今年度も有志で集まった学生が大根の種まきから製品化、販売補助まで取り組んだ。

【今年度の活動】※（）内は参加学生数

〈平成29年〉

- 7月 5日（水） 秋田大学インフォメーションセンターパネル展
- ～19日（水） 「こうして作っています！秋田大学オフィシャルいぶりがっこ“いぶりばでい”」
- 8月 4日（金） 大学内にて参加者の顔合わせ（6名）
- 8月21日（月） 大根の種まき作業（6名）
- 10月28日（土） 秋田大学地域交流朝市での活動PR（2名）
- 11月 4日（土） 大根収穫・漬け込み作業（6名）
- ～5日（日）

〈平成30年〉

- 1月14日（日） 樽開け・製品化作業（5名）
- 1月26日（金） 学内販売分ラベル貼り等作業（5名）
- 1月30日（火） 学内販売開始・試食販売会（5名）
- 2月 3日（土） 一般販売分ラベル貼り等作業（6名）
- 2月 6日（火） 「第12回いぶりんピック」において学生審査員として参加（1名）
- 2月10日（土） 一般販売開始・店頭で来客者に向け製品PR（5名）
- ～12日（月）
- 2月24日（土） 「横手発酵フォーラム」においてパネリストとして参加（OB1名）
- 2月28日（水） ABSラジオ取材（1名）※4月15日「まめだすとーく」にて放送



大根の種まき作業



大根の漬け込み作業



店頭販売での製品PR



「第12回いぶりんピック」審査員

2. 平成29年度 秋田大学「地(知)の拠点整備事業(COC事業)『聞き書きボランティア』」

秋田大学「地(知)の拠点整備事業(COC事業)※」の一環として取り組みを始めた「聞き書きボランティア」も今年で5年目となる。「聞き書き」とは、お年寄りから話を聞いてそれを冊子にし、ご本人にお渡しする活動で、聞き手は聞く課程で様々な事柄を学び、また、語り手となるお年寄りにとっては話すことが生きがいに繋がることを目的としている。

横手分校では、横手市社会福祉協議会や横手市内高校、市民の協力を得ながら聞き書きを行い、その内容をまとめた冊子を作成するまでの知識、手法を習得してもらうためのモデルケースとして活動している。

※「地(知)の拠点整備事業(COC事業)」とは…平成25年度の文部科学省の新規重点補助事業で、大学等が自治体と連携し、全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を進める大学を支援することで、地域再生・活性化の拠点となる大学の形成を目指すことを目的としている。

【オリエンテーション】

実施日：平成29年7月10日(月)

場所：横手市交流センターY²ぷらざ

講師：秋田大学横手分校 分枝長 根岸 均

参加者：横手市内高校生、傾聴ボランティア他 33名



【今年度の活動】

〈平鹿地域(豊前)〉

実施日：7月28日(金) ボランティア / 8月30日(水) 冊子贈呈会

会場：平鹿町豊前会館

協力者：平鹿町豊前会館のいきいきサロンへ参加された方から6名

参加者：平成高校生(インターアクトクラブ) 12名

〈横手地域(朝倉)〉

実施日：8月4日(金) ボランティア / 9月1日(金) 冊子贈呈会

会場：あさくら館

協力者：あさくら館のいきいきサロンへ参加された方から6名

参加者：横手高校生(JRC同好会) 6名

〈横手地域(安本)〉

実施日：8月18日(金) ボランティア / 10月19日(木) 冊子贈呈会

会場：安本会館

協力者：安本会館のいきいきサロンへ参加された方から6名

参加者：横手城南高校生 12名



産学連携

1. よこて発酵文化研究所「よこて味噌(仮称)開発プロジェクト」

よこて発酵文化研究所では、新たな地域ブランド商品として「よこて味噌(仮称)」の開発を行っている。横手分校では昨年度、開発にあたっての相談を受け、本学の産学連携推進機構との仲介を行った。

現在も他の商品との差別化を図るため、本学教員が味噌の成分分析を中心に協力を行っている。



担当教員：秋田大学大学院理工学研究科生命科学専攻 教授 伊藤 英晃

2. 横手市雄物川地区の特産品であるスイカの活用

秋田大学と横手市との包括協定を契機に、雄物川地区のスイカの活用方について共同研究が進められている。

本学教員が小型の未成熟なスイカの抽出物には高血圧を抑制する高い効果があることを発見し、現在は研究を進めると共に、横手市ではこのエキスを活用した健康食品の商品化等に取り組んでいる。



担当教員：秋田大学教育文化学部地域文化学科地域社会講座地域社会コース 教授 池本 敦

分校長への講師・講演依頼

1. あきたわくわく未来ゼミ特別講座での講義

実施日：平成29年8月2日（水）・平成30年2月26日（月）

会場：横手市交流センターY²ぶらざ

対象：高校生

題材：8月「120分で弧度方がスッキリ!」、2月「微分方程式に慣れる」

2. 秋田県高等学校PTA連合会中央地区交流大会での講演

実施日：平成29年10月27日（金）

会場：ホテルアイリス（由利本荘市）

対象：秋田県高等学校PTA連合会会員

演題：「今こそ皆でリーダーを育てよう」

3. 平成29年度 湯沢市公開研究会での講演

実施日：平成29年11月10日（金）

会場：湯沢市立雄勝中小学校・中学校

対象：秋田県南地区教員

演題：「県・地域の課題と学校教育（…小中高を貫く連携教育…）」

4. 横手市平鹿町のいきいきサロンでの講演

実施日：平成29年12月11日（月）

会場：新町会館

対象：いきいきサロン参加者

演題：「人口減少あれこれ」

5. 平成29年度 男鹿市・潟上市・南秋田郡公立小中学校事務職員研究協議会での講演

実施日：平成30年2月9日（金）

会場：秋田県立博物館

対象：男鹿市・潟上市・南秋田郡公立小中学校事務職員

演題：「人口減少（県難）の進行と学校教育への期待」

6. 秋田大学教育文化学部数学教育研究室「なるほど算数・数学報告会」での講演

実施日：平成30年3月1日（木）

会場：秋田大学

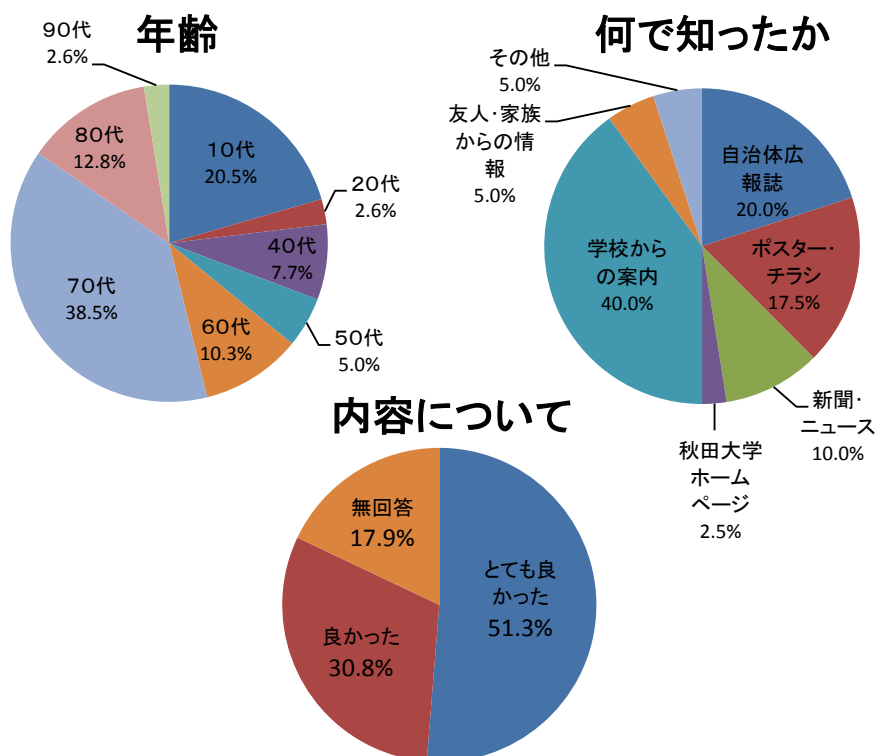
対象：秋田大学教職員・大学生

演題：「『教員の資質向上』を気かけよう」

アンケート実施内容

平成29年度 秋田大学地方創生センター、横手市 共催
メディカル・サイエンスカフェ・ネクスト
参加者アンケート集計結果

参加者数	40	名	回収数	39	名	回収率	97.5	%
------	----	---	-----	----	---	-----	------	---



■ 受講者の感想(抜粋)

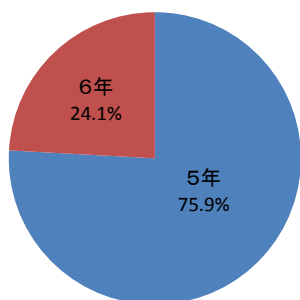
今日はゆっくりした気持ちで行うことができた。提供していただいた話題の内容も分かりやすかった。今回のことをさかいに、自分がどのような意識で生活していけば良いのかということも日常生活で忘れずに、過ごしていきたいと思った。
肺がん検診を受けることの大切さを改めて知れて良かったです。健康づくりのために、日頃の運動がとても大事なことを知ったのでこれまでに以上に運動をしようと思います。
秋田の今の状態が分かり、これからどんな所に気をつかえばよいのか、どのようにするべきかが明確になった。資料の字が大きくとても見やすかった。
肺がん含めガンについて関心をもつ機会になりました。受動喫煙防止の為、タバコを吸う人には近づかない、自分の周りにいる人は近づけない様呼びかけようと思います。また、国の制度ではあると思いますが、健康診断は任意ではなく義務化にすべきだと思います。それにより早期発見・治療により、健康寿命が長くなり、高齢者の年齢引き上げ、労働力の増加につながると思います。
健康で生きる為に定期検診の重大さを強く感じました。肺がんの発生から治療まで分かりやすく説明して頂き本当に良かった。
身近な人が肺がんで亡くなっているのもっと早く知っていればアドバイスができたのかなあと感じた。お風呂に入って、事故が起きやすいと言われるが、高血圧の私も気をつけなければならないと思った。
私のレベルでやさしく講義して下さり理解出来る部分が多かった。分かりやすかった。
グラフなどと共に説明されていて、とてもわかりやすかったです。
肺がんの話は少し難しいと感じましたが、意見交換の話で理解が深まりました。
高齢化は秋田県の大きな課題です。多くの高齢者に今日のような話を聞いて戴きたいと感じました。開催場所が増田地区になると交通の便からして、一考を要すると思います。横手の中央方面で開催してほしいです。

参加者アンケート集計結果

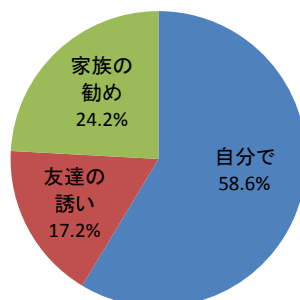
〈小学生〉

参加者数	29	名	回収数	29	名	回収率	100.0	%
------	----	---	-----	----	---	-----	-------	---

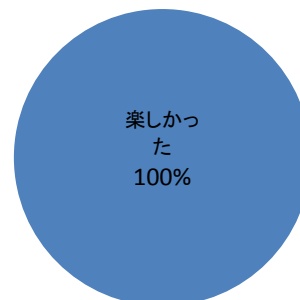
学年



参加へのきっかけ



内容について



■参加者の感想(抜粋)

来年も参加したい
たくさんの友達ができ
留学生と交流することができた
みんなが優しく楽しかった
工作(動画撮影での)が楽しかった
たくさん英語を覚えたい
留学生の国のことが分かってよかった

■一番楽しかったこと、勉強になったこと(抜粋)

留学生との交流
英語学習
友達がたくさんできた
そば打ち
動画の作成
イワナつかみ
動物の鳴き声が世界中で違うこと

〈大学生〉

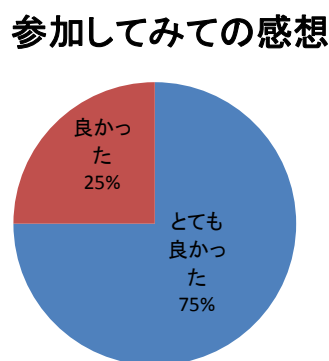
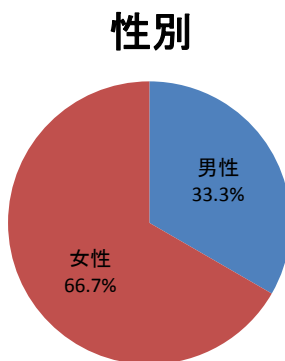
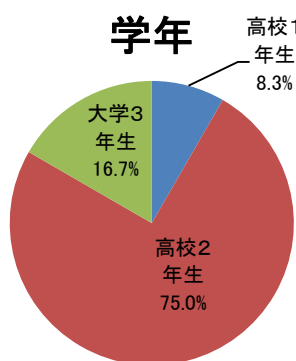
■参加者の感想(抜粋)

<p>この機会、より小学生の扱いや英語の活動に対する理解が深まった。小学校から高校へのつながりを意識した指導ができる教員になりたい。 事前研修もあったため自分たちにとっても横手を知る良い機会になった。</p> <p>初めての企画ということで、手探りのところがたくさんあったが、小学生と英語を通じて触れ合うことができ、貴重な経験だった。実際にやってみての反省が多かったので、また次回に生かしていけば、よりよいキャンプを作れるのではないかなと思う。来年も企画があれば、ぜひ参加したい。</p> <p>イングリッシュ・アドベンチャーに参加する児童は皆、英語へのモチベーションが高い児童ばかりであったように感じた。もし次回があれば、もっともっと児童の英語に対する知的好奇心を高めるような英語活動を行うことができればと思う。</p> <p>次回、5、6年生に関しては、4技能をバランスよく伸ばせる内容の提案をしたいです。3、4年生に学年をおろせるなら、5、6年生にも協力してもらって今回のような活動型の内容をまた考えてやってみたいです。</p> <p>準備期間の短い中、まとまった内容でできたと思います。動きを表したり、日常的な英語をうまくほかの活動に取り入れることができれば英語のキャンプとして成り立ったのではないかなと思いました。楽しく英語にふれあうことはできました。 次回も参加してみたいのですが、今年で自分は卒業ということで残念です。来年は年度初めから企画グループを作り、今年度足りなかったものを横手市の皆さんと協力しながらできるといいと思います。</p> <p>横手で自然を感じながら様々な活動ができたため、子どもたちも普段の生活では得ることのできない経験ができたと思います。私たちにとっても自分たちが主体で活動を行えたことでとても勉強になりました。</p>

平成29年度 秋田大学横手分校 主催
 大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」
 参加者アンケート集計結果

参加者数	12 名	回収数	12 名	回収率	100.0 %
------	------	-----	------	-----	---------

実習先	横手市立横手北中学校
実習期間	平成29年12月27(水)～28日(木)
	平成30年1月4日(木)～5日(金) 計4日間



■受講者の感想(抜粋)

この4日間を通して、より一層教員になりたいという気持ちが強くなりました。活動を通してたくさんの方の協力が感じられました。特に、教科担当の先生には親身になってアドバイスをたくさんいただき、本当に感謝しております。
この四日間でたくさんのことを学び、改めて教師になりたいと思いました。反省すべき点もたくさんありますが、上手にできたところも自分で評価して、これからのことにいかしたいです。
とても手厚く指導してくださったおかげで充実した4日間を過ごすことができました！発見・反省・気づきなどがたくさんあり、貴重な経験だったと思います。この経験を無駄にしないように今後の活動に活かしていきます。将来秋田県の教育に関わりたと思いました。
懇談会では、実際に不登校や引きこもりを経験した皆さんの話を聞いて、原因は人それぞれで様々な理由があると思ったし、問題について考える良い機会になった。そのような生徒と向き合うことも教師の役目の一つだということ学んだ。
準備や授業がこんなに大変だとは思わなかった。先生の立場になることで、どうすれば分かりやすく教えることができるか、自分の意識を変えることができた。
授業の指導案づくり、教材づくり、実習授業の一連の流れを経験できたのはとても良かった。特に高校生のうちからこのような経験を積めるのはとても大きなことだと思う。
今回初めて先生と呼ばれる立場になりました。元気で明るい生徒に本当に助けられました。反省もたくさんあり、大変だと感じることもありましたが、それ以上に楽しく、また自ら楽しく頑張りたいという気持ちが出てきて本当に良い経験になりました。最近、進路を考える中で迷いもありました。しかし、やはりこの道に進みたいなあと思いました。
今回は生徒からの視線ではなく、同じ教師としての視線で教師、生徒を見ることができました。最初は生徒一人一人の顔を見る気配りすらできなかったけれど、今日は自信を持って生徒の前に立てました。この一連の体験を通して自分の成長点や課題などありますが、それらを今後の生活に活用して行きたいです。
今年、採用試験を受ける上で、公立学校での経験は大変貴重だったと思います。地元で働きたいという意志のある私にとって、横手市の中学生、高校生と関わりを持てたことは本当に有難く、良い学びになりました。
実習授業準備では、担当の先生と何度も指導案を書き直しながら、より生徒に伝わりやすい、分かりやすい授業にしようと努力しました。生徒側からはあまり気にしていなかった授業をする際の工夫点などを実際に指導する立場になってたくさん気づけたし、将来の目標を目指すための力にできたと思います。

平成29年度横手分校活動状況一覧

月	日	活動内容	会場	対象者 参加者	参加人数	担当教員等	主催、担当部局等	
5月	17日(水) 24日(水) 31日(水)	あきたわくわく未来ゼミ	横手市交流センターY ² ぶらざ	高校生	延べ20	秋田県南地区教員OB、大学生	主催：秋田県教育委員会 協力：横手分校	
	6月	7日(水) 21日(水) 28日(水) 30日(金)	あきたわくわく未来ゼミ	横手市交流センターY ² ぶらざ	高校生	延べ23	秋田県南地区教員OB、大学生	主催：秋田県教育委員会 協力：横手分校
		24日(土)	イングリッシュ・アドベンチャー「事前視察」	横手市内	教員 大学生	1 4 (大学生)	秋田大学教育文化学部英語・理数教育講座 教授 佐々木 雅子	主催：横手市まちづくり推進部生涯学習課 協力：地方創生センター、横手分校
7月	3日(月) 4日(火) 19日(水)	あきたわくわく未来ゼミ	横手市交流センターY ² ぶらざ	高校生	延べ25	秋田県南地区教員OB、大学生	主催：秋田県教育委員会 協力：横手分校	
	5日(水)~ 19日(水)	秋田大学インフォメーションセンターパネル展「こうして作っています！秋田大学オフィシャルいぶりがっこ“いぶりばでい”」	秋田大学インフォメーションセンター	どなたでも			広報課 地方創生センター	
	10日(月)	平成29年度COC事業「聞き書きボランティア」 「オリエンテーション」	横手市交流センターY ² ぶらざ	高校生 関係者	33 (高校生) 4 (関係者)	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	COC事務局 横手分校	
	20日(木)	平成29年度教育文化学部学校教育課程学生と「つながり」メンバーとの懇談会	秋田大学	大学生	6	秋田大学教育文化学部学校教育課程 准教授 伊藤 恵造 秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	教育文化学部 横手分校	
	28日(金)	平成29年度COC事業「聞き書きボランティア」 ボランティア(平鹿地域)	豊前会館	高校生	12		COC事務局 横手分校	
8月	2日(水) 3日(木) 4日(金) 7日(月) 9日(水) 23日(水) 30日(水)	あきたわくわく未来ゼミ	横手市交流センターY ² ぶらざ	高校生	延べ53	秋田県南地区教員OB、大学生	主催：秋田県教育委員会 協力：横手分校	
	2日(水)	あきたわくわく未来ゼミでの講義 「120分で弧度方がスッキリ！」	横手市交流センターY ² ぶらざ	高校生	11	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	主催：秋田県教育委員会 協力：横手分校	
	4日(金)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり① 参加者の顔合わせ会	秋田大学	大学生	6		地方創生センター 横手分校	
		平成29年度COC事業「聞き書きボランティア」 ボランティア(横手地域・朝倉)	あさくら館	高校生	6		COC事務局 横手分校	
	18日(金)	平成29年度COC事業「聞き書きボランティア」 ボランティア(横手地域・安本)	安本会館	高校生	6		COC事務局 横手分校	
	21日(月)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり② 種まき作業	横手市山内三又地区	大学生	6		地方創生センター 横手分校	
	30日(水)	平成29年度COC事業「聞き書きボランティア」 冊子贈呈の会(平鹿地域)	豊前会館	高校生	12		COC事務局 横手分校	
9月	1日(金)	平成29年度COC事業「聞き書きボランティア」 冊子贈呈の会(横手地域・朝倉)	あさくら館	高校生	6		COC事務局 横手分校	
	6日(水) 13日(水)	あきたわくわく未来ゼミ	横手市交流センターY ² ぶらざ	高校生	延べ5	秋田県南地区教員OB、大学生	主催：秋田県教育委員会 協力：横手分校	
	23日(土) 24日(日)	2017 イングリッシュ・アドベンチャー	「釣りキチ三平の里」体験学習館	小学生	29	秋田大学教育文化学部英語・理数教育講座 教授 佐々木 雅子 大学生、留学生	主催：横手市まちづくり推進部生涯学習課 協力：地方創生センター、横手分校	
10月	4日(水) 6日(金) 10日(火) 11日(水) 18日(水) 25日(水)	あきたわくわく未来ゼミ	横手市交流センターY ² ぶらざ	高校生	延べ22	秋田県南地区教員OB、大学生	主催：秋田県教育委員会 協力：横手分校	
	19日(木)	平成29年度COC事業「聞き書きボランティア」 冊子贈呈の会(横手地域・安本)	横手城南高校	高校生	12		COC事務局 横手分校	
	27日(金)	秋田県高等学校PTA連合中央地区交流大会での講演 「今こそ皆でリーダーを育てよう」	ホテルアイリス	会員		秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	秋田県高等学校PTA連合会	
	28日(土)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり③ 秋田大学地域交流朝市での活動PR	秋田大学	大学生	2		地方創生センター	
11月	1日(水) 8日(水) 15日(水) 20日(月) 22日(水) 24日(金) 29日(水)	あきたわくわく未来ゼミ	横手市交流センターY ² ぶらざ	高校生	延べ17	秋田県南地区教員OB、大学生	主催：秋田県教育委員会 協力：横手分校	
	4日(土) 5日(日)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり④ 収穫・漬け込み作業	横手市山内三又地区	大学生	6		地方創生センター 横手分校	
	10日(金)	湯沢市公開研究会「県・地域の課題と学校教育(…小中高を貫く連携教育…)」	雄勝小学校 雄勝中学校	秋田県南地区教員		秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	湯沢市教育委員会	
	21日(火)	平成29年度メテオサイエンスカフェ・ネクストin横手市増田	増田地区多目的研修センター	どなたでも	40	秋田大学医学部 部長 尾野 恭一 秋田大学医学部付属病院胸部外科 講師 今井 一博 秋田大学教育文化学部教育実践講座 教授 高崎 裕治	共催：地方創生センター、横手市	
	25日(土)	大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」 オリエンテーション	横手市交流センターY ² ぶらざ	大学生 高校生 関係者	12 (実習生) 11 (関係者)	横手北中学校 校長 高橋 成浩 横手北中学校 教務主任 小田嶋 信也 秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	地方創生センター 横手分校	

平成29年度横手分校活動状況一覧

月	日	活動内容	会場	対象者	参加人数	担当教員・担当部署	主催、担当機関等
12月	1日(金) 4日(月) 5日(火) 6日(水) 20日(水) 22日(金) 25日(月)	あきたわくわく未来ゼミ	横手市交流センターY ² ぶらざ	高校生	延べ45	秋田県南地区教員OB、大学生	主催：秋田県教育委員会 協力：横手分校
	1日(金)	大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」オリエンテーション欠席者への追加説明	横手市交流センターY ² ぶらざ	高校生関係者	2 (実習生) 2 (関係者)	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	地方創生センター 横手分校
	11日(月)	横手市平鹿町のいきいきサロンでの講演「人口減少あれこれ」	横手市交流センターY ² ぶらざ	サロン参加者		秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	横手市平鹿町いきいきサロン
	23日(土)	平成29年度 大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」実習事業の事前練習会	横手市交流センターY ² ぶらざ	大学生 高校生	11 (実習生) 7 (関係者)	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	地方創生センター 横手分校
	27日(水)～ 28日(木)	平成29年度 大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」	横手北中学校	大学生 高校生	12	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	地方創生センター 横手分校
1月	4日(木)～ 5日(金)	平成29年度 大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」	横手北中学校	大学生 高校生	12	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	地方創生センター 横手分校
	9日(火) 10日(水) 11日(木) 17日(水) 24日(水) 31日(水)	あきたわくわく未来ゼミ	横手市交流センターY ² ぶらざ	高校生	延べ21	秋田県南地区教員OB、大学生	主催：秋田県教育委員会 協力：横手分校
	14日(日)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり⑤ 樽開け・製品化作業	横手市山内三又地区	大学生	5		地方創生センター 横手分校
	26日(金)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり⑥ 学内販売分ラベル貼り等作業	秋田大学	大学生	5		地方創生センター 横手分校
	30日(火)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり⑦ 学内試食販売会	秋田大学	大学生	5		地方創生センター 横手分校
2月	3日(土)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり⑧ ラベル貼り・しおり添付作業	山内三又地区	大学生	6		地方創生センター 横手分校
	6日(火)	「第12回いぶりんピック」へ学生審査員として参加	横手市山内公民館	大学生	1		山内いぶりがっこ生産者の会 横手市
	9日(金)	平成29年度 男鹿市・潟上市・南秋田郡公立小中学校事務職員協議会での講演「人口減少(県難)の進行と学校教育への期待」	秋田県立博物館	会員		秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	公立小中学校事務職員研究協議会
	10日(土)～ 12日(月)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり⑨ 一般販売開始・店頭で来客者に向け製品PR	グランマート 手形店、ナイス外旭川店	大学生	5		地方創生センター 横手分校
	14日(水) 16日(金) 21日(水) 22日(木) 26日(月)	あきたわくわく未来ゼミ	横手市交流センターY ² ぶらざ	高校生	延べ34	秋田県南地区教員OB、大学生	主催：秋田県教育委員会 協力：横手分校
	24日(土)	「横手発酵フォーラム」内のディスカッションへいぶりがっこで参加大学生がパネリストとして参加	横手松興会館	大学生OB	1		横手市農林部農業ブランド創造課
	26日(月)	あきたわくわく未来ゼミでの講義「微分方程式に慣れる」	横手市交流センターY ² ぶらざ	高校生	9	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	主催：秋田県教育委員会 協力：横手分校
3月	1日(木)	秋田大学教育文化学部数学教育研究室「なるほど算教・数学報告会」での講演「『教員の資質向上』を気にかけてよう」	秋田大学	教職員 大学生		秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	教育文化学部数学教育研究室
	5日(月) 9日(金) 12日(月)	あきたわくわく未来ゼミ	横手市交流センターY ² ぶらざ	高校生	4	秋田県南地区教員OB、大学生	主催：秋田県教育委員会 協力：横手分校
	28日(水)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり⑩ ラジオ取材	秋田大学	大学生	1		ABS秋田放送

秋田大学横手分校に関する掲載記事等一覧

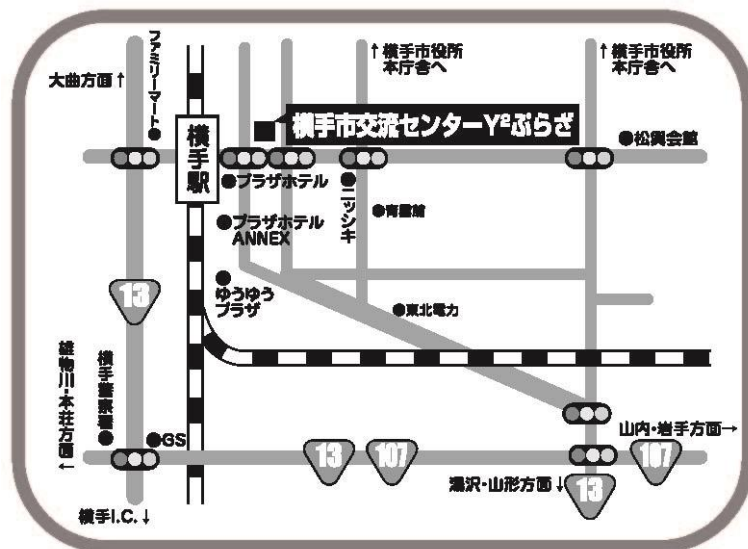
■新聞

No.	記事掲載日	新聞名	記事
1	29.4.26	朝日新聞 (首都圏版)	連載「燻してみよう」の4回目。本場の秋田を訪ねて(いぶりばでいづくりについての記載有り)
2	29.9.24	秋田魁新報	横手の児童が体験学習 ゲーム通じ英語親しむ 秋大留学生ら講師役
3	29.12.28	秋田魁新報	教壇に立ち課題発見 高校生ら“教育実習” 横手北中
4	30.1.15	秋田魁新報	横手市山内 いぶりがっこ今年の味は？ 秋大生ら出荷準備
5	30.2.11	秋田魁新報	秋田大生加工のいぶりがっこ 自慢の味、学生がPR 県内スーパーで販売開始
6	30.3.22	秋田魁新報	教員目指す高校生、大学生対象 「ミニ実習」の感想紹介 秋田大学横手分校が報告書

■テレビ・ラジオ取材

No.	取材日	事業名	報道機関名
1	29.11.4	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり 収穫・漬込み作業	横手コミュニティFM放送
2	29.1.4	平成29年度 大学生・高校生教職体験プログラム 「教育ミニミニ実習」	AKT秋田テレビ、ABS秋田放送
3	29.1.5	平成29年度 大学生・高校生教職体験プログラム 「教育ミニミニ実習」	NHK秋田放送局
4	30.2.6	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり 「第12回いぶりんピック」へ学生審査員として参加	NHK秋田放送局、AKT秋田テレビ、ABS秋田放送、横手コミュニティFM放送 他多数
5	30.3.28	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり ABSラジオ「まめだすとーく」取材	ABSラジオ

秋田大学横手分校 アクセスマップ





秋田大学横手分校

〒013-0036

横手市駅前町1番21号

横手市交流センターY²ぷらざ内

TEL 0182-38-8304 FAX 0182-32-4056

E-mail yokotebunko@city.yokote.lg.jp

編集・発行 秋田大学横手分校
秋田大学地方創生センター

平成30年5月